



鹿商高通信

努力以て道を拓き、誠実以て衆に奉ず



第6-6号

令和6年9月25日発行

残暑厳しい中ですが、木々の葉が色づき始め、涼しげな虫の音も響くようになりました。ここ鹿島台の田圃も黄金色に輝き、いよいよ収穫の秋の到来です。学校では、夏休みが明け一月余りが経ちますが、生徒諸君は第2期考査に向けて日々勉強に励んでいます。また、3年生については就職試験が始まり、心に汗をかきながら、忙しくも充実した高校生活を送っています。今号では、8月号で紹介できなかった「わらじまつり」と9月の学校生活の様子をお伝えします。



地域とともに、元気なまちづくり - 鹿島台わらじまつり -

8月14日(水)に実施された「鹿島台わらじまつり」に、生徒会執行部と軽音楽部の皆さんが参加しました。この祭りは、「わらじ村長」と呼ばれた鎌田三之助さんの遺徳を偲ぶイベントとして行われてきた歴史があります。昨年度は台風の影響で残念ながら中止となった「わらじパレード」が5年ぶりに復活し、街にはコロナ禍前の賑わいが戻りました。また、鎌田記念ホール前に設置されたイベント会場ではビンゴ大会やステージ発表などの催しが行われました。本校生は、大わらじかつぎやビンゴカードの販売、ステージイベント(バンド演奏)に参加し、地域の皆さんと一体となって、祭りを盛り上げました。11月には秋の互市が開催されます。また、恒例の「駅からハイキング」も実施する予定です。今後も地域のイベントに積極的に参加し、まちづくりや地域の活性化に向けて取り組んでいく予定ですので、よろしくお願いいたします。

私は鹿島台わらじまつりの「わらじパレード」に参加してきました。パレードに参加するのは小学生以来で、各地区の様々なみこしに懐かしさを感じることができました。また、小学生の時には、みこしの紐を引くことしかなかったのが、今回は初めて担ぎ手として参加することができ、新鮮な気持ちで楽しむことができました。地域の多くの方がわらじパレードを観るために歩道に並んでいて、改めてこの祭りのよさ魅力を感じることができました。今後もわらじ祭りや互市などの地域のイベントに積極的に参加して、この地域の魅力やよさなど、様々なことを学び、さらに地域の一員としてそれを繋いでいけるようにしていくことが大切であると感じました。(3年2組:山内陸生さん)

僕たち軽音楽部は「わらじまつり」に参加しました。結論から言うと成功したと思います。僕は今回でステージに立つのは2回目ですが、初めて立った時は緊張であまり楽しめませんでした。その後様々な場面を通して人前で演奏してきた経験が生き、心から楽しむことができました。バンドメンバー達も1年生の頃とは比べものにならないほど成長し、楽しんでいました。1年生部員も今年から始めた人もいるのに、目覚ましい成長速度で魅せてくれ、先輩として誇らしく思えました。本番直前まで練習をしましたが、完璧に近い状態まで調整することができませんでした。全員リズムがバラバラで目も当てられない状態でしたが、本番では全員がそれぞれの様子をよく見ながら演奏し、まさに阿吽の呼吸と呼べるものになっていました。来年はもっとパフォーマンスに目を向けてジャンプしたり、回転したりするなど、さらに演奏を聴いてくださる方が楽しめるようにしたいと思います。(2年2組:阿部颯吹さん)



地域の皆さんの温かな声援と拍手に包まれて、大わらじ神輿を担ぎました。地域の歴史や伝統など、改めて魅力を再発見することができました。

鎌田記念ホール前のイベント会場では、恒例のビンゴゲームのカード販売のボランティアとして参加しました。おもてなしの心をもって、接客業務に取り組みました。



屋外ステージでは、軽音楽部が演奏を披露しました。夏休み中は練習に励み、オープンスクールでもミニコンサートをするなどして、祭りでの演奏に向けて準備してきました。当日の演奏を終えて、手応えもあったようです。鹿商祭でのパフォーマンスに期待しましょう!

自分の心に火を灯す (不安 → やる気 → 覚悟) - 3年生 進路出陣式 -

9月16日(月)より新規高卒者を対象とした就職試験がスタートしました。これまで3年生は、自己理解を深めるとともに、企業(求人票)や上級学校(大学等)の情報を集め、自分の将来を思い描きながら、応募先・出願先を見定めました。また、応募前職場見学やオープンキャンパスに参加し、志望先の理解を深めたり、模擬面接や応募書類作成を通して自分の良さを見つめ直したりするなど、猛暑に負けず忙しい夏を過ごしてきました。

9月13日(金)には、本格的な試験シーズンを迎えるにあたって「進路出陣式」を実施しました。式では、丹羽校長先生より「就職試験・進学試験は、高校生活最大の『正念場』。これまでの高校生活で取り組んできたこと、そこから学んだことを存分に発揮してほしい。商業高校の生徒は『社会の即戦力』となり得る、普通高校では得難い大きな力をもっている。この力は、自他の『幸せにつながる力』でもある。来年の自分のイメージをもち、自分が選んだ道を切り拓けるよう、皆で一丸となって頑張ろう!」と激励のメッセージが送られました。また、就職支援担当教員の今野先生からは、「これまで積み重ねてきた努力に自信をもってほしい。自信をもって挑戦するとき、未来に続く門は開く。成否を分けるのは、『自分ができる』と信じ続けること。強い気持ちをもって本番に臨んでほしい」と温かな励ましをいただきました。式では、就職・進学希望それぞれの代表が試験に向けての決意を力強く述べ、希望進路の実現に向けて学年全体の志気を高めました。

不安があるのは、自分と向き合ってきた証です。不安に火を灯し、やる気に転化するの自分です。着火剤は、君がもつ自信と支えてくれた家族の方や友人、先生方の存在です。



<就職希望代表>

はじめに、これまで私たちの就職活動を支えてくださった先生方に感謝申し上げます。励ましてくれたり、時には厳しいお言葉をかけてくださったりしていただきました。しかし、常に私たちの成長を見守り、前を向けるよう背中を押してくださいました。今日、こうして自信を持ち、ここに立つことができたのは先生方のお陰です。これから就職試験が始まります。困難に直面することもあるかもしれませんが、自分の夢を実現するための大切な試験です。今まで培ってきたことを全て発揮し、全力を尽くしますので、応援よろしくをお願いします。最後に、校長先生はじめ、3学年の先生方、これからも御指導、御鞭撻のほどをお願いします。

<進学希望代表>

出陣式では先生方から応援のお言葉をいただきありがとうございます。高校に入学してからの3年間、先生方にはふだんの授業はもちろんのこと、日常生活や検定試験など、多くの場面で御指導をいただきました。3年生になってからは、就職試験や進学試験に向けて面接指導や筆記試験対策など、熱心に指導していただきました。指導を受けて私たちは、今まで必死に勉強してきた自分を信じて、練習の時のように本番でも全力で試験に臨み、志望先に進みたいと思っています。先生方には、今までの御指導に感謝を申し上げますとともに、応援をよろしくをお願いします。



2年生「わらじプログラム(総合的な探究の時間)」では、7月に実施した就業体験実習(インターンシップ)の成果報告会を実施しました。各事業所での学びを全体で共有し、進路探求の参考とすることができたようです。



5月から開始した図書委員会による「読み聞かせボランティア」は、9月までに3回を数えました。読み聞かせ活動の他、一緒に遊んだりして子ども達との交流を深めています。本年度はあと2回を予定しています。

各クラスでは鹿商祭に向けて、「巨大モザイク壁画」の制作に取り組んでいます。デザインは鹿商祭当日までシークレットです。当日の全体への披露が楽しみです。



3年生の選択科目「日本史探究」の授業では、縄文文化への理解を深める活動として、土器づくりに取り組んでいます。美術が専門の校長先生が特別授業を行い、生徒と一緒に活動しています。完成は10月の予定です。



◆今後の主な予定

9月25日(水)	第2期考査 ※ 9月30日(月)まで
10月1日(火)	衣替え
10月4日(金)	読み聞かせボランティア④
10月9日(水)	1・2年生 ものづくり企業見学会
10月15日(火)	授業公開週間 ※ 10月22日(火)まで
10月16日(水)	第2回基礎力診断テスト・⑥防災避難訓練
10月18日(金)	1年生 おおさき産業フェア
10月22日(火)	みやぎ高校生フェスティバル
10月23日(水)	⑤⑥鹿商祭準備 ※ 10月24日(木)も同様
10月25日(金)	①~⑥鹿商祭準備
10月26日(土)	鹿商祭(一般公開)
10月28日(月)	振替休業日
10月31日(木)	みやぎ専門高校魅力発表会

本年度の一般公開は特に来場制限を設けません。多くの皆様のお越しをお待ちしています!



宮城県鹿島台商業高等学校

〒989-4104
大崎市鹿島台広長字李師前44
TEL 0229-56-2664
FAX 0229-56-2461

<https://kasimadai-ch.myswan.ed.jp>

